事例No.	2667
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	特定非営利活動法人四街道プレーパークどんぐりの森

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・教育・子育て ・地域運営組織

事例種類	関係人口

事例内容・タイトル

特定非営利活動法人四街道プレーパークどんぐりの森

出典

平成30年度ふるさとづくり大賞事例集

団体表彰

特定非営利活動法人四街道プレーパークどんぐりの森　千葉県四街道市

環境保全　コミュニティ　その他（子育て支援）

概　要

地域の里山保全と子どもたちが身近な場所で自然に親しむ環境を整えるために、平成17年からプレーパークを開催している。

地域の大人と子どもが里山を整備し、子どもたちがチャレンジや失敗できる場として子どもたちの育ちを支える活動を行っており、様々な地域団体等との連携により生まれる人とのつながり、新たな活動・団体の創出、多様性を受け入れる環境づくり等の活動を行っている。



【プレーパークでの「遊び」】

評価された点

・都市部でありながらも、里山や自然環境の魅力に触れる機会を提供している。行政、中間支援組織、市民団体などと連携、協力を深めている点も評価。新たな活動団体も立ち上がり、今後の発展も期待できる。

・プレーパークは全国的に見られる取組ではあるが、遊び場の提供以外にも乳幼児親子の支援や地域コミュニティづくりの活動など多岐に渡る活動を行っている点が評価できる。

・プレーパークの運営は平成17年度の3,000人から平成29年度の11,000人に拡大している。プレーパークで出会ったメンバーが新たな活動をおこなうなど、活動の幅が広がってきている。



【プレーワーカーとのふれあい 】



【プレーワーカーや利用者のこどもたち】